



第26回ジャパン建材フェアに見る 住宅建材トレンド - その2 -

エネルギー効率を考え、耐震性を強化した快適で安全な住まい。その実現に役立つ、多種多様な住宅建材が続々と登場している。

● 低炭素社会につながる 木質建材

■ 二酸化炭素の固定化につながる木材利用に向けた動きが活発化：より精度の高い木造住宅のための木材・木質構造材+プレカットの選択肢が増え、羽柄材でもKD化が進み、木材も使いやすくなっている。

■ リフォームでも収納：ウォークインクローゼットに限らず、必要な収納を部屋ごとを選ぶようにプランを設定、細部の機能性やデザイン面に配慮した製品が投入されている。

● 家を包む“エコ”製品

■ 遮熱でヒートアイランド現象抑制にも貢献：コロナアル屋根のコート剤に赤外線を反射する特殊な顔料を入れ、屋根表面で遮熱、さらに蓄熱を抑制して屋根裏への熱侵入を抑える新製品。屋

根裏温度を約12℃も下げる屋根裏用遮熱シート。屋根の断熱・遮熱・通気を確保する遮熱ボード。金属銅板・コンクリート・FRPへの塗装可能で太陽光を最大約90%反射する太陽光反射塗料。新築用も、リフォームでも、遮熱材料が使いやすくなった。ガルバリウム鋼板の基材+表層部を天然石でコートしたメンテナンスフリーのリフォーム用屋根材もある。

■ 木造化に合う屋根材・外壁材：公共建築物や高齢者施設の木造化が進むなかで、木造の雰囲気やマッチする色・デザインが投入されている。

■ 熱の伝導・対流・放射を抑制：低コストで高い断熱性能を発揮するグラスウール。気泡膜で輻射熱抑制、プラスチック発泡技術による気泡形状で熱伝導の抑制効果を向上し、次世代省エネルギー基準対応がより容易になった断熱フォーム（ノンフロンタイプ）。断熱

性+気密性+吸音性で高い性能をもつ現場発泡断熱材。断熱材だけでは抑制できない輻射熱が室内に放射される前に跳ね返す（遮熱）効果を発揮し、壁の中の湿気も逃す防水シート。高分子技術から生まれた耐ヘタリ性・吸音性・難燃性にすぐれたポリエステル素材100%のロールタイプ・ボードタイプの断熱材。壁の断熱・遮熱対策にも多様な選択肢がある。

■ 省エネに大きな効果を発揮する開口部の断熱+遮熱対策：高断熱タイプのエコガラス。高断熱に防犯・防災機能付き、防音機能付き。複層ガラスの間のスペーサーを熱伝導性の低い樹脂にした寒冷地対応タイプ。盗難や台風で交換が必要になれば「お見舞金」+「無償サービス」があるタイプ。適材適所の窓選びも可能になっている。住宅エコポイントで簡単リフォームの代表になった「うち窓」は、機能性に加えてカラーラインナップ増加でデザイン性も向上、窓枠も樹脂製だけでなく、無垢を利用した商品、浴室対応タイプも登場し、多様なお施主様ニーズへの対応が可能になっている。窓辺のインテリアと同時に断熱・省エネ効果を手軽に実現する高断熱・省エネスクリーン。玄関・勝手口の扉を開けて爽やかな風を通す、外せて洗えるアコーデオン網戸。夏期節電対策用で登場した遮熱タイプの窓ガラス用日射調整フィルムは、手軽に省エネが実現できる。

● 細やかに地震対策

■ 地震の揺れを吸収・軽減、災害の被害を食い止める：(財)日本建築防災協会の技術評価を取得したあらゆる木造住宅に対応する木造住宅制震金物。地震の揺れで収納扉が開いて中の物が落下・散乱するのを防ぐ飛び出し防止のレバーラッチや、後付できる丁番用専用ダンパーなど、安全金物も揃う。

● エネルギー転換を支える

■ 住宅に太陽エネルギー利用：寿命の長さ・発電力・サポート力など、製品ごとの特性が打ち出され、太陽電池設置の施工性・安全性を向上する新しいラックも登場。太陽光発電や太陽熱エネルギーを活用する際の効率的な住設機器選択も大事な要素になっている。

■ 駐車場の屋根に太陽電池、電気自動車用充電設備：屋根形状や強度の理由から住宅に設置できない、したくないお施主様におススメしたい太陽電池対応駐車場。電気自動車の普及に不可欠な100V・200V対応の充電スタンドは、戸建住宅などプライベートエリア用、マンション駐車場などで利用者の識別認証も可能なパブリックエリア向けがある。

● 周辺の温熱環境を改善する庭

■ ガーデニング+環境貢献：敷地内の緑化で日陰を確保して蓄熱を防ぐ、環境性能に着目した新しいエクステリアの発想も生まれている。

東京大学
国の助成金による
2011年度「木のまち・
木のいえ担い手育成
拠点事業」の一環と
して、10月19日から
全6回にわたって
開催する木材産業の
成長戦略セミナー「人
と木と建築」がスタート
しました。

主催：東京大学大学院農学生命科学研究科
生物材料学専攻 木質材料学研究室、木質構造学研究室
協力：NPO法人木未来 JKホールディングス(株)
会場：新木場タワー
〒136-8405 東京都江東区新木場1-7-22
セミナー時間 15:00～17:15
討論会 17:30～18:30
第1回 2011年10月19日「人と木と建築」
第2回 2011年11月2日「JAS製材・木材乾燥の課題」
第3回 2011年11月16日「木質構造の今後の展望」
第4回 2011年12月14日「LVL & LVB 海外事情」
第5回 2012年1月18日「内装木質化とリフォーム」
第6回 2012年2月1日「今更聞けない木の話」
※定員に余裕がある場合は、シリーズ開始後でも聴講可能。

お問合せはメールをお願いします。
NPO法人「木未来」担い手育成セミナー事務局
E-mail kimirai22@gmail.com

平成23度ジャパン建材標語
頑張ろう！JAPAN
元気で 明るく 前向きに

JK 情報センター

平成23 年度第 3 四半期 (10 ～ 12 月) 見通し

この調査は平成 23 年 8 月中旬から 8 月下旬までを調査時点として、お取引先 3000 社に面接調査を行い回収したものを一括集計したものです。

● 最近の売れ筋商品 (全国)

工務店様・販売店様での需要予測

平成 23 年度第 3 四半期 (10 ～ 12 月) に向けての需要予測が出揃った。仕事量の見通しポイントがプラスに転じた第 1 四半期 (4 ～ 6 月) が東日本大震災の影響もあり第 2 四半期には再びマイナスに陥り、この第 3 四半期 (10 ～ 12 月) の状況にはかなりの注目が集まっていたが、結果はグラフが示すとおり、工務店様段階ではマイナス 11.0 ポイントと第 2 四半期からは 5.2 ポイントの回復、販売店様段階ではマイナス 7.1 ポイントと 7.1 ポイントもの回復傾向が示された。

しかしこれは秋需に向けての『良い結果』が表されたと果たして言えるだろうか？東北のエリアを見てみると特に被災地である宮城、福島は補修工事やリフォーム等の手直し工事が増加していることは間違い無く、これが上昇傾向に影響していることが伺えるが、逆に山形、秋田は職人が被災地に行っているということも多少あるが、こんなに県別グラフで日本海側と太平洋側に差が出ることは珍しい傾向と言える。やはり日本海側は住宅を建てるということへのマインドの低下が顕著に表れているものと考えられる。

九州地区は逆に増加傾向が減少傾向を上回っており、第 3 四半期にはかなり期待が持てると感じる。震災の影響も無く、フラット 35S の 1%金利優遇への駆け込み物件等、国の打ち出した住宅政策をうまく取り込み、受注に結び付けており、プレカット工場も現在かなりの受注を抱えていると聞く。

いずれにしても全体的にはエリアによって温度差はあるものの、第 2 四半期より上昇するという結果は今期の後半を占う上でもかなりの朗報と言え、特に何と言っても首都圏、関東の盛り上がりが今後最大の焦点であることは間違いないと言える。

主要メーカー様による販売予測

主要メーカー様による販売予測を見ると、第 2 四半期と比べ第 3 四半期は前年並予想のところが増えて、減少予測値が大幅に下がったことが特徴としてあげられる。各社秋需へ向けてそれなりの手ごたえを感じている模様だ。特に住設機器メーカーは大幅な増加傾向にあり、震災復興に向けて目処が立ち始めたのか強気な回答が目立った。また窯業・断熱も昨年の逼迫した状況をふまえての数字で、こちらも期待が持てそうだ。

	増加予測	前年並予測	減少予測
合 板	37.2%	56.4%	6.4%
木質建材	40.0%	47.5%	12.5%
窯業・断熱	37.5%	46.2%	16.3%
住設機器	65.1%	31.1%	3.8%

リフォームの現状

工務店様における月のリフォームの仕事量の割合は、横這い傾向と言える。ただし、1 物件あたりの売上金額は上昇しており、震災の影響もあってか着実に増えている。地方別に見ると東北の動きがここ二回の調査で活発である。震災の影響がはっきり出た形なのだが、震災以前からこの地域のリフォームに対する数値は高く、ここへきて顕著に表れた結果である。

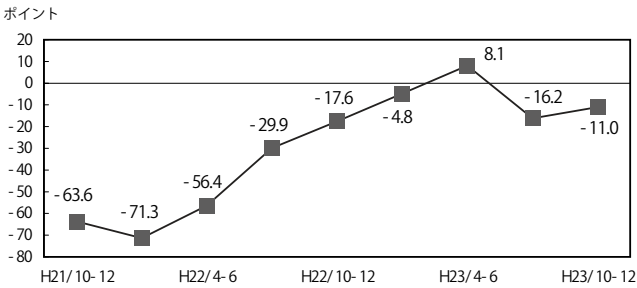
調査の目的

この調査は、ジャパン建材(株)のお取引先における販売動向及び、景況判断を把握し、今後の適切な販売指針に資することを目的として実施しました。

※通商株式会社、株式会社ミトモク、物林株式会社にも調査依頼をしています。

●工務店様での景気動向の推移

過去 2 年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。



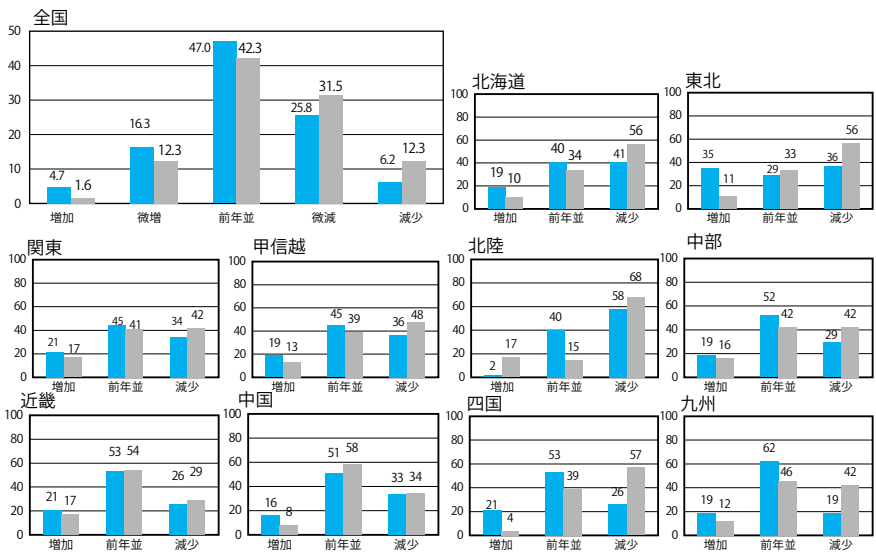
●工務店様での需要予測

全国 回答数 2,930

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中からお選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出致しました。単位は、「％」。

平成 23 年度 第 3 四半期
平成 22 年度 第 3 四半期

有効回答数			
北海道	159	中 部	212
東 北	259	近 畿	370
関 東	1,105	中 国	165
甲信越	201	四 国	81
北 陸	62	九 州	316



トップ対談

専務取締役

堤 慎一 様

つつみ しん いち

【プロフィール】

1947(昭和22)年、山形市に生まれる。東京電機大学を卒業後、鉄道総合技術研究所に就職したが、25歳で退職。28歳で材木店に入社し、業績拡大に貢献。2004(平成16)年に独立、㈱ランバースクエアを設立し、経営を担う。



株式会社 ランバースクエア

【会社概要】

本 社 埼玉県川口市戸塚東 4-2-14

会社設立 2004(平成16)年

資 本 金 1,000 万円

年 商 15 億円(2011 年)

従業員数 12 名

電気技術者から足袋と半纏姿で営業する木材業界に身を投じた堤氏は、常に何事にも全力で取り組み、妥協を許さない、“結果を出すこと”をモットーにこれまで勤めた複数の材木店の業績向上に貢献してきた。その真面目さと強いリーダーシップ、意欲的

な姿勢が見込まれ、㈱三宝工務店社長・柴田透氏の後押しを受けて新会社㈱ランバースクエアを設立、業績を急伸させている。

創立7年の節目となる今年、事務所を新築して5月28日に移転。木材と最新の住宅建材に精通した販売店として更なる業容拡大を目指す。同時に、堤氏自ら実践して成果に繋げてきた「感謝と気配り」に徹する人づきあいのできる若手育成にも熱心に取り組み、長年培ってきたノウハウを伝授。「頼まれたら、絶対に断らない」ことに徹し、将来“老舗”となる礎の構築を目指している。

感謝と気配りをモットーに
お客様に喜んでお付き合いいただける、
木材・建材販売店でありたいと思います。

おかげさまで創立7年を迎えました

大久保 こちらが新事務所ですね。

堤 会社設立当初は賃貸倉庫の中に20坪の事務所を置いていたのですが、おかげさまで業績を伸ばし、無事に7年目を迎えることができましたので、新しく25坪の自前の事務所を建てました。

大久保 現代的な外観デザインに、木の看板を掲げていらっしゃるんですが、社名の「ランバースクエア」も堤専務が考えられたのですか。

堤 はい。ランバーは「材木」、スクエアは「角」、私どもで扱っているのが材木でも特に角材が多いことがまず一つあります。「スクエア」のもう一つの意味は、「こいつ、テコでも動かない奴だ」と言われるような私の頑固さです。

大久保 ほおう、断固として意思を貫く姿勢を社名に込められたのですね。

堤 商売を継続していくのは難しいものです。世の中は常に変化し、この業界にも浮き沈みがあります。その中でできるだけ滑らかな経営状態を保つには、常にアンテナを張って情報を収集していかなければなりません。ですから基本的な部分は頑固一徹ですが、同時にいろいろな人と知り合い、十人十色、さらに百人の百通りの考え方や情報を聞いて、有効に活用することが大事だと思います。

大久保 業界内外の幅広い交流を通じて多種多様な考え方に触れ、柔軟に発想することも心がけていらっしゃる。

堤 はい。伊藤忠商事を立て直した丹羽宇一郎さんのお話もその一つで、10年前に「これからはスピード感をもって動かなければいけない」と仰っていましたが、全くそのとおりになっています。ですから、当社は「感謝」「気配り」と「フットワークの良さ」も強みにしています。

10年先を見据えた人づくり

大久保 今年で創立7年ですか。

堤 初めて木材業界に飛び込んだ協和木材で18年、他店舗でも頑張った後、自分でやってみないかという勧めで平成16年11月に会社を設立。3年で目途がつき、5年目でお客様が定着して7年目を無事に迎えることができました。お客様はもちろんですが、メーカーさん、問屋さん、営業担当の皆様を支えてもらい、ここまで来ることができたと思います。

大久保 売上の内訳は、木材と建材・住設機器が半々くらいですか。

堤 私が建材を扱い始めた20数年前は、材木が8割、9割を占め、建材は合板とボードくらいで、たまに建具が出る程度でした。今は、材木が25%ほど、これにプレカットを加えて35%。水廻り商品が10%、残り55%を建材が占めています。

大久保 この先の展望はいかがですか。

堤 会社を立ち上げ、10年続けて年商15億円にしたらボタンタッチしようというのが私の構想でしたが、計画より早く実現できそうです。これからもう一段上へ飛躍し、5年か6年かけて老舗と呼ばれる半世紀先も存続する会社になりたいと思っています。それには、松下幸之助さんが「ソケットを作るより、人づくりをなさい」と仰っていましたが、それが会社にとって一番大事なことであり、生半可なことではなく、本腰を入れて取り組まなければならない、と思います。

大久保 人を育てるのは難しいことですが、ランバースクエアさんは平均年齢30代と若い会社で、教育すれば、必ず将来に繋がっていく楽しみがありますね。

堤 ただ、一口に人を育てると言っても、我々が新米だった頃は価値観が大きく違ってきますので、仕事に必要な知識は、昔風の「見て覚えろ」ではなく、教えて覚えさせたほうが早いです。

大久保 確かに我々が若い頃は、先輩の良いところを盗んで覚える、そんな感じでしたが、そんな悠長なことは言っていないといけないということですか。

堤 私自身、この業界に入りたての頃は何もわからなかったもので、いつもcmと寸が併記されたメジャーを持ち歩いて、例えば、8分1寸は厳密には24cm+30mmですが、実際には21cm+30mmしかない、それを現場へ配達に行ったときに大工さんに尋ねると、「ああ、そうだよ」と快く教えてくれました。でも今は、そういう育て方では、激しい変化にはついていけなくなると思います。

大久保 確かに、それはありますね。



「気配り」は「率先垂範」で

堤 我々の商売には、木材、建材、住設機器に関するいろいろな知識が必要です。扱っている商品を教えるのは難しいことではありませんが、商売の基本になる「人の気持ちを汲むこと」「気配り」を教えるのは非常に難しいです。

大久保 どんな仕事にも欠かせない部分ですが、教えるとなると大変ですね。とにかく、日々繰り返し、コツコツと続けていくことが大事だろうと思います。

堤 知識を得たら、次に必要なのは知力。ですから、「知識より知力をつけなさい」とも言い続けています。また、どんなにがむしゃらに頑張っても、人は支えてもらって立っていることを忘れてはいけません。 「人」という文字は、人と人とが支え合っている、まさにこれですね。毎日、こういうことを話しています。

実は先日、お客様から「ランバースクエアさんの運転手さんは凄い、手伝いましょうか、運びましょうか、と言ってくれる。これまで他ではそんなこと言ってもらったことがなかったよ」と褒めていただきました。

大久保 堤専務の「気配り」の精神が、社内の皆さんに浸透している証拠ですね。堤 これは嬉しかったですね。早速「今日はお客様に褒められて嬉しかったよ、皆でラーメンでも食べてくれ」と全員に御馳走しました。

大久保 そういう率直な評価がもらえる、従業員さんたちも嬉しいでしょうし、一段とやる気も出てくるでしょう。

堤 今までそういうことをしてなかった従業員も、「俺もやらなくちゃなあ」と気づいてくれると思います。

大久保 相乗効果が出てきますね。

堤 私どものお客様は東京方面に現場が多いので、朝6時40分には店を開けています。その前に、毎朝、店の周辺一帯の清掃をしています。

大久保 お客様の便宜を図るだけでなく、朝早くから車が出入りする商売ならではの近隣への「気配り」ですね。

堤 最初は私一人で始めたのですが、従業員も自発的に私の後に続くようになり、地元の町内会でも高く評価されています。小さい会社でも、地域と一体になっ

て、地元の人たちに喜んでもらえるようであれば、商売はできないと思います。大久保 「気配り」を教えるには「率先垂範」が一番良いということだね。

堤 はい。私は、午前中は事務所にいますが、午後は現場に出かけ、打ち合わせの仕方が相手様によって異なることを、当社の若手はもちろん、ジャパン建材さんの営業担当の方にも現場を見て学んでもらえればと思って、実践しています。

大久保 ご指導、ありがとうございます。

スピード感＝断らない！

堤 もう一つは、声をかけていただいた仕事は決して断らない主義で、何処へでもお届けします。

先日、こちらで活躍されている大工さんから「実家を修復したいが、全く材料がないから」と頼まれました。いつも近場で仕事を頂いているのに、たまたま現場が遠いからといって断る理由はありませんから、東日本大震災被災地の宮城県まで高速料金を出していただく条件でベニヤ・垂木等の資材をお届けして、喜んでいただきました。

大久保 お客様のお役に立って喜んでいただくのが我々流通の仕事ですからね。

堤 声をかけていただいたときに「うーん」と考えてから「いいですよ」と返事をするのと、「はい、やります」と即座に受けるのでは印象が違ってきます。

ですから、「大工さん、いないかな」と頼まれれば、私は「いますよ」と即座にご要望に応えます。ここ川口地区には、昔は60軒を超える材木店があり、今でも30数軒ある激戦区です。その中で抜きん出た売上にできたのも、これまでに培ってきた材工のノウハウがあったからだと思います。

大工・工務店さんに頑張って仕事をいただいていると、こちらも発奮しないわけにはいきませんからね。

大久保 おっしゃるとおりです。私どもも、互いに支え合い、向上心をもって切磋琢磨しながら進んでいける関係づくりを大切にしながら、住宅建材業界を明るくしていきたいと思っています。

堤 お客様は価格を選択の要素にはされるでしょうが、人間性を気に入ってお付き合いいただいている部分が6割、7割を占めていると思います。ですから、販売するものが何であれ、人間性を磨くことが不可欠ですね。

大久保 後進を育てることは全国の販売店様共通の課題ですので、ランバースクエアさんの成功事例は参考にさせていただけると思います。興味深いお話を聞かせていただき、ありがとうございました。



必携！ 『長期優良住宅マニュアル』 100%活用法 ④

これであなたも長期の達人！

『木のいえ整備促進事業』は建設予定地が東北地方太平洋沖地震の大規模被災県内の場合は、平成24年1月20日（金）必着で補助金がもらえる！

8月末までの申請受付が9月末まで延長されて平成23年度補助金事業は終了しましたが、被災地には救済措置（平成24年1月20日必着で申請）が残されています。

今後は、新築に対する補助金は減少していくため、着工数も同時に減少するものと思われます。しかし、新築に対する税制優遇はしばらく残ります。ただし、長期優良住宅にしか適用されなくなりますので、補助金が終了したとしても長期優良住宅を手掛けて下さい。

耐震と省エネルギー

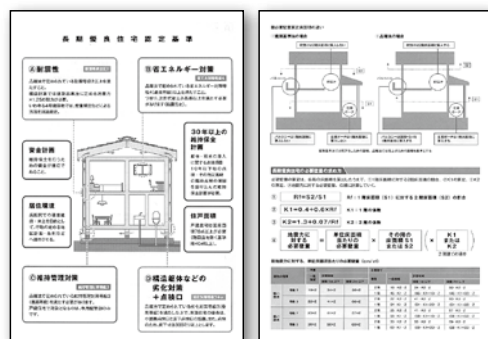
震災後、施主様の関心は、住宅に対する安全性と節電に寄せられています。太陽光発電で自家発電ができる、蓄電池が発電機を万が一の時のために用意したいと希望する人が増えています。

太陽光発電の重量を考えれば、耐震性は必須。今後、スマートハウスで『電気の見える化』が進めば、必ず省エネルギー対策

等級が必要です。なぜなら、あちこちから熱が逃げる造りの住宅では使用電力の計測が不可能だからです。

2020年に省エネ義務化となりますが、震災後に節電の意識が高まったことから、2～3年前倒しになるとも言われています。JKサポートセンターは、「住宅省エネラベル」を推奨致します。

リフォームも長期優良住宅



▲長期優良住宅認定基準
(マニュアル P.5)

▲長期優良住宅の必要
壁量の決め方
(マニュアル P.7)

3月11日の震災によって、2010年に立案された税制改革大綱が平成23年4月適用直前でストップしたままになっています。その内容は、長期優良住宅と耐震、省エネルギーに対する税制優遇が平成25年まで延長予定。今後はリフォームへの手厚い国の援助が考えられますが、「耐震+省エネの項目のある長期優良住宅化リフォーム」が採用されることもあり得ます。

『長期優良住宅マニュアル』には、そのノウハウの全てを網羅していますので、是非、本棚の定位置に備えて100%ご活用ください。



▲税制優遇
(マニュアル P.53)

詳しい長期マニュアルの解説はJKサポートセンターへご依頼ください。

JK サポートセンター 外張断熱システム

(従来工法に比べ圧倒的な高耐久性性能)

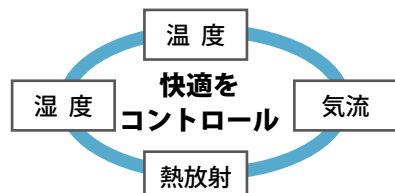
外断熱は、ただ、外側に断熱を張るだけではない。

外断熱は、蓄熱ができ、小さなエネルギーで快適な生活を送ることができる。

それには、建物を総合的に検討しなければならない

結露しない快適な生活ができる

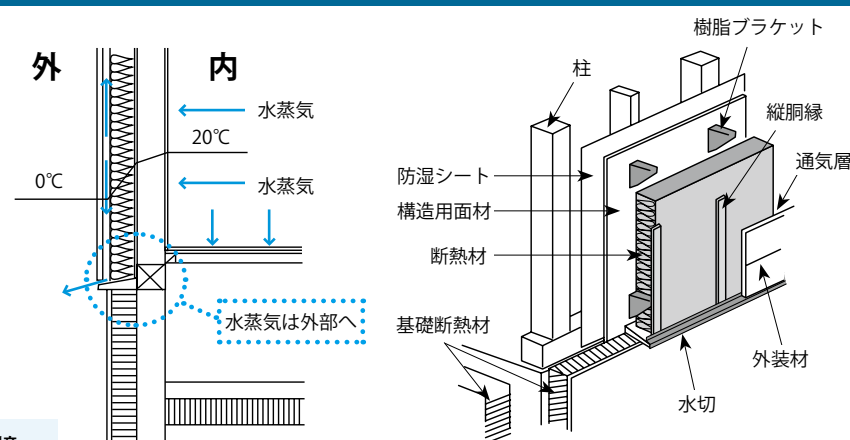
有効な省エネを実感できる



*健康住宅をつくる快適な室内環境
カビやダニ、シロアリを発生を防ぐ。
アトピーや喘息から家族を守る。
室内の温度は年間を通して安定。
浴室やトイレでのヒートショックを防ぎ、健康的な生活ができる。

JKサポートセンターが推奨する『JKサポートセンター 外張断熱システム』は、外張断熱施工を確実にし、高耐久性+連続性の高い断熱材施工+防火性に優れた「外張断熱の家」を実現するシステムです。

外張(外側)断熱



大規模被災県内の『木のいえ整備促進事業』補助金交付申請、JKサポートセンター『外張断熱システム』等のお問合せは各地のJKサポートセンターへ

国内外の木材製品をお届けしています！
ジャパン建材 木材・プレカット部 木材課

国産材のご案内①

愛媛県産材 KD 材ヒノキ柱・土台 八幡浜官材協同組合

製材工場概要
用地面積：28,985.69㎡
使用面積：9,985㎡
事務所：木造平屋建て 248㎡
展示棟：2,079㎡（鉄骨造り）
倉庫：642.6㎡（鉄骨造り）



品質・性能の優れた愛媛ブランド材
愛媛県は日本有数の林産県で、ヒノキの素材生産量は全国一、スギの素材生産量は全国 10 位。その豊富な資源の認知度を県外でも高め、利用拡大を進めるために平成 22 年にスギ・ヒノキを対象とする「愛媛ブランド材」の品質基準を定め、製品の信頼性向上・差別化が図られています。

愛媛県最大の製材工場

今回ご紹介する八幡浜官材協同組合は、昭和 59 年創業、今年 1 月に保内町から大洲市成能に営業拠点を移し、新設した工場で稼働開始。ここは月間 5,000㎡の原木を加工する愛媛県最大の製材工場です。丸太の皮むきから製材まで全て自動化、その後、人工乾燥を施して KD 材（ヒノキ 8 割、スギ 2 割）としています。



細分化したグレードのヒノキ柱・土台
八幡浜官材協同組合が最も得意とする製品は、ヒノキの柱と土台。価格競争力があり、使いやすく、バランスのとれた製品づくりで定評があり、ニーズに合わせて対応できる品質グレードを細分化し、かつ量産が可能なことも大きな特色です。

運賃補助も受けられる
愛媛県では、愛媛ブランド材の競争力強化策の一環として「愛媛県産材製品市場開拓協議会」（愛媛ブランド材の認定機関）の会員が浜松以東の関東圏に製品を出荷する際の運賃補助を実施。八幡浜官材協同組合も同協議会会員であり、運賃補助がご利用いただけます。

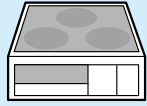
詳しい製品情報のお問合せ先
ジャパン建材 営業本部
木材・プレカット部 木材課
TEL：03-5534-3730
FAX：03-5534-3728

JK おすすめメニュー ジャパン建材オリジナル 省エネ住宅パッケージ 『オール電化パック』

自分の家で電気を作る。「安全・快適・経済的」で、万が一のときも復旧スピードがいち早く、省エネルギー効果も絶大。再生可能エネルギー“太陽の光”を住まいの中に取り入れることで、より経済的・よりエコロジーな生活を実現。ジャパン建材が創エネ住宅の実現をお手伝いする『オール電化パック』をご存知ですか？

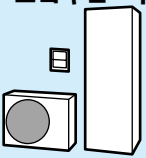
オール電化リフォームの必須アイテムをお得なセットにした『オール電化パック』

IH クッキングヒーター



取扱メーカー：三菱電機、パナソニック電工、ダイキン工業

エコキュート



太陽光発電や太陽熱

あわせてご利用いただくと

さらに省エネ!!
LED 照明、バス、トイレなど
豊富なエコ家電

太陽光発電利用のメリット
太陽光発電は、太陽の光エネルギーを電気に変え、自宅で優先的に使えるシステム。太陽が出ている間は屋根の上で作った電気でエアコン・冷蔵庫などの家電製品を動かすことができる。

- メリット① 光熱費削減&省エネ**
オール電化住宅で太陽光発電システムを利用して作った電気を効率よく使うと、月々の光熱費をグンと下げることができる。
- メリット② 補助金**
国の補助金制度と地方自治体の補助制度を併用。
※地方自治体の補助制度については、各自治体にお問合せください。
※環境ビジネス JP でも情報が参照できます。
[http://www.kankyo-business.jp/topix/solar_topix_01.html]
- メリット③ 余剰電力買取制度**
自宅で作って余った電力を電気会社に売り、自宅の発電電力が足りないときは電力会社から電力を購入。電力の売買は自動的に行われるので手間いらず。
- メリット④ 遮蔽効果による省エネ**
太陽電池を屋根に設置すると、天井裏の温度が下げられる効果もある。
- メリット⑤ 自立運転機能**
災害などで停電した場合も、太陽光さえあれば日射量に応じて発電した電力を非常用電源として利用できる。

*詳しい内容については、ジャパン建材の営業担当にお問合せください!!

省令準耐火構造軒裏にメリット

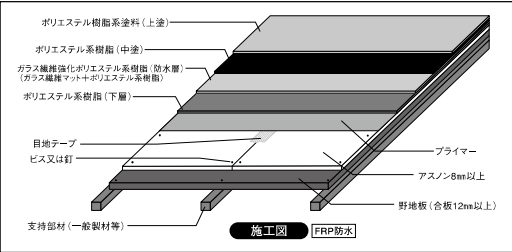
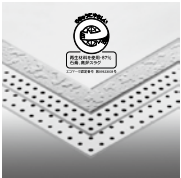
準耐火軒裏認定『ノキエイト』・飛火認定『ベランダベース』

エヌビーエル株式会社

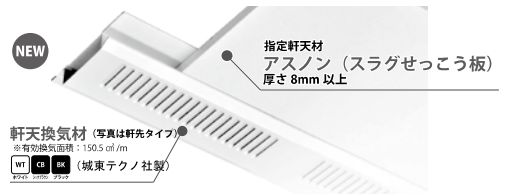
平成 21 年に住宅金融支援機構により、木造軸組工法の省令準耐火建築物の仕様が決められ、木造軸組工法でも広く一般に省令準耐火構造とすることが可能になった。
省令準耐火構造にすることにより火災保険料金が大幅に軽減でき、施主様にとって大きなメリットとなる。省令準耐火構造の外部現況仕様は外壁・屋根対応済なので、変更部位は軒天とベランダとなる。『ノキエイト』『ベランダベース』は施工性・価格にメリットがある。

●準耐火軒裏 45 分認定『ノキエイト』
【準耐火建築物、省令準耐火建築物に最適】
『ノキエイト』はスラグせっこう板（アスノン）8mm 厚で準耐火軒裏 45 分の認定を取得（QF045RS

－ 0082）。ケイカル板 12mm に比べ安価でコスト削減でき、軽量で施工性が良くなる。また、有孔板は裏面が熱膨張性シート張の「ノキエイト有孔」で、同様に準耐火軒裏 45 分の認定（QF045RS－ 0081）を取得しており、準耐火建築物、省令準耐火建築物に最適。



●飛火認定『ベランダベース』
【コスト削減が可能】
『ベランダベース』は合板 12mm 以上を下張りスラグ石こう板（アスノン）8mm 上張りで飛火「DR－ 0257」認定を取得。一般に使用されているケイカル板 12mm よりもコスト削減が可能。



【城東テクノ社「軒天換気材」と適合】
城東テクノ社の軒天換気材軒先タイプ「FV－ N08F」壁際タイプ「FV－ N0818KF」とスラグせっこう板（アスノン）8mm で準耐火軒裏 30 分認定（QF030RS－ 0172）を取得。有効換気面積が 150.5cm²/m と大きく、少ない数量で換気量を確保できるので、コスト削減ができる。

窓辺の遮熱・断熱対策に最適！光や熱を上手にコントロール。『よこ型ブラインド』

米国で最優秀賞 受賞！ロールスクリーン『ソフィー』

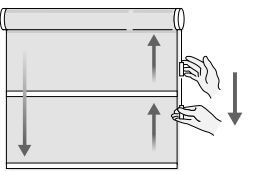
株式会社ニチベイ

●『よこ型ブラインド』
ブラインドは夏の強い陽射しを反射し、冷房効果を高める。冬は閉めることにより室内を温かく保ち、暖房費の節約に。様々な機能のブラット（羽根）でさらに便利に、快適に！
【便利＆快適の鍵はブラット】
◇タフブラット
ブラットに補強リブ加工（凸加工）を施し、折れに対する強度を向上。障害物に当たったり、風にあおられても安心、美しいシルエットを保つ。
◇遮熱ブラット
遮熱性能の高い塗装を施した遮熱ブラットは省エネの強い味方。夏の強い陽射しを反射し、室内への熱の流入を防ぐ。冷房効果が高まり、

電気代の節約に役立つ。
◇酸化チタンコート遮熱ブラット
遮熱ブラットに太陽の光や室内の照明が当たると汚れを分解する作用のある“酸化チタン”をコーティング。ほこりやカビ、たばこのヤニなどの付着を防ぐ。
◇フッ素コート遮熱ブラット
遮熱ブラットにフッ素をコーティング。油汚れや水アカなどの汚れが付きにくくなり、汚れても落としやすくなる。



●ニチベイ独自の操作方式
ロールスクリーン『ソフィー』ワンコード式
『ソフィー』はカラーやタイプ、操作方式が充実したロールスクリーン。そんなソフィーのワンコード式はニチベイが開発したオリジナルの操作方式。ループコードがないので絡まる心配がなく安全で、すっきりとしたデザイン。立ったまま操作できるのもうれしい特長。
【米国 WCMA『製品賞』最優秀賞受賞！】
ワンコード式は安全性・デザイン性・操作性が評価され、米スプリングス社で採用されている。同社は米国業界団体 WCMA 主催の権威ある賞『製品賞』の一部門において最優秀賞を受賞している。海外でも認められたワンコード式で快適な住まいに。



接着剤・釘
不要

大臣認定番号：MFN-2664
F4☆☆☆☆

イチ押しBulls

2011年秋、発売予定!!
収納提案

SIMAUMA
Collection

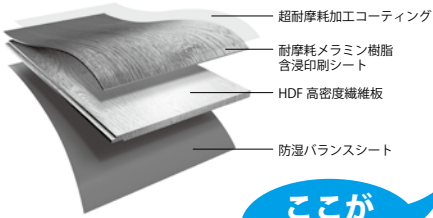


パワーデコフロア



体にやさしくキズに強い
耐久性に優れた安心床材

材質構造図



製品特徴

超耐摩耗加工コーティングにより、キズや汚れ、熱にも耐久性を持ち、様々な生活シーンの中で活躍します。

耐薬品性 | 酸・アルカリに強い
耐摩耗性 | 摩擦キズに強い
耐熱性 | タバコの焦げものこりにくい
耐衝撃性 | 凹みに強い
耐汚染 | 汚れに強い
耐傷性 | ペットのひっかきキズに強い。

ここが
ポイント!

仕様概要

厚み	幅	長さ	柄	ケース＝枚＝kg	設計価格
11mm	122mm	803mm	4色	18枚＝1.76㎡＝16.8kg	¥11,000/ケース（¥6,250/㎡）

パワーデコシリーズ

PJS-101 シックブラウン	PJS-102 グランドチェリー	PJS-103 ライトオーク	PJS-104 ブラックウォールナット

ネット検索も
出来ます。

シマウマ・コレクション

検索

新発表 仕舞うのが上手くなる収納 シマウマ・コレクション



思い通りに
デキル



収納セラピストが厳選したおすすめ商品をパッケージすることで、ぴったりの収納が簡単に選べるように。

もっと
使いやすい



ミセスが暮らしの中で感じていた「不便」や「悩み」をしっかりと活かした商品だから、使い心地が違います。

もっと
簡単に



暮らし方の違いにも、家族の成長にも応えられるよう「自由度」の高い可動式の収納もご提案します。

▶ ミセスの収納の悩みを、収納セラピストが解決!

「どうしたら、もっと家が片付くの!」実はみんなが悩んでいた収納問題。

ミセスのリアルな声を元に、簡単に仕舞うのが上手くなる収納。

「シマウマ・コレクション」を今年秋発売にむけて開発中です!

▶ 収納の悩みは、ミセスの数だけ存在します!

ミセスから集めた収納の悩みを

収納セラピストが徹底監修!!

ついに、JKグループが商品化!!!



シマウマ・コレクション HP

JK営業拠点 NEWS

資材グループ 産業資材部 **東京営業所**
新木場 1 丁目へ
移転しました！



所長 石田 真樹



営業所西側から



営業所全景

新住所
〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-7
TEL：03-5534-0341 FAX：03-5534-0355

積み下ろしもスムーズに

産業資材部東京営業所は、2011 年 9月10日に東雲 2 丁目から移転、9 月 12 日に新木場 1 丁目の本社ビル「新木場タワー」西隣で営業を開始しました。

新しくなった東京営業所は、敷地約 750 坪、1F 事務所・倉庫約 439 坪、東西二つの倉庫の中央に事務所があり、倉庫内が見渡せる造りになっています。

東側と西側が道路に面し、倉庫南側には仕入先様の大型トラックも楽に横付けできる駐車場兼土場があり、引き取りにお越しいただくお客様にもスムーズに入っていただけます。

全国 12 拠点の母店に相応しい拠点へ

産業資材部は、東京・越谷・鹿沼・前橋・水戸資材・大川・東京資材・横浜資材・

静岡資材・名古屋資材・豊橋・大阪資材の全国 12 営業拠点があります。東京営業所は、その母店の役割も担っており、その責任感をもって全国の模範になることを目指しています。

特に当拠点は、住宅資材関連業者様や梱包業者様への素材納品、マンションや住宅向け邸別配送等、多種多様な要望にお応えしていますが、さらにお客様の望まれるものを的確に把握できるコミュニケーション力を高めて参ります。

産業資材部 猪爪部長のもと、営業担当 6 名・事務担当の女性 6 名・業務デリバリー 1 名・倉庫担当 1 名・新入社員 1 名の所員 15 名と共に力を合わせ、「頑張ろう！JAPAN 元気で 明るく 前向きに」を合言葉に、皆様に“元気”をお届けできる、ご満足いただける拠点となるよう努力して参ります。

合板天気図

ジャパン建材 合板部
部長 内藤 裕之

■新設住宅着工

7 月の新設住宅着工戸数が 83,398 戸（前年同月比 121.2％）と発表され、前年同月比では、4 カ月連続の増加となった。8 万戸台は 2008 年 12 月以来 31 カ月ぶりである。

好調なのは分譲で、マンションは 8 割近くの増加、戸建分譲も 33.2％増と堅調推移が続いている。木造住宅に関しては 48,160 戸（前年同月比 120.3％）で大幅増加。木造比率は 57.7％となり、前月から 2.3 ポイント上昇した。特に伸びが大きかったのはマンションで首都圏では 2 倍、中部圏では 3 倍となるなど、都市部での需要が好調に推移している。

持ち家も 3 カ月ぶりに増加したが、特に中部圏では 2 割増増加するなど、ここでも中部圏での好調が目立つ。福岡県も 4 割近い伸びとなった。なお、被災 3 県の着工については、思うようには着工は伸びず、復興需要が着工数に反映されるにはまだ時間が掛かりそうだ。

■国内合板

国内針葉樹合板は長尺品を除く各品目の供給は安定化に向かっていて、川中の仕入れは横ばいだが、販売価格が全国的に伸び悩んでおり、収益低下に直結している。被災を免れた針葉樹合板メーカーは

震災以降半年間フル操業で可能な限り生産量を引き上げてきたが、ここきて被災した工場でも操業を再開した工場もあり、一部では玉が余るとの見方で、安値を引き出したい流通との駆け引きもある。しかしメーカーは、一時的に価格を下げて量を売るより、価格を安定させることで出荷量も安定させることが望ましいと考えており、この方向性は当分変わらないと思われる。

針葉樹合板の需給においては、現状は均衡を保つが 10 ～ 11 月に本格的に需要が出てくれば再度逼迫する事も予想される。

■輸入合板

輸入合板は、在庫過剰感が拭えない 12mm のラワン構造用は引き続き弱く、震災以前の価格水準に逆戻りした。流通で売り急ぐ動きもみられ、輸入品にとどまらず合板市況全体の雰囲気重くしているが、現地シッパーは現状消化している原木が高値であるため、製品価格の維持を求める意向である。

日本国内では川中、川下に向かうほど需要家の当用買い姿勢は強まっているが、今後は入荷調整が進み、在庫消化が進むと思われ、秋需に向け実需が盛り上がれば、アイテムによっては価格反転も予想される。

JK お客様
センター

お聞かせ下さい。お客様の声！
フリーダイヤル 0120 (563) 568 受付時間：平日 8：30 ～ 17：20
土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休暇は、受付を休ませていただきます。

企画
発行

ジャパン建材株式会社 JK 情報センター

〒136-8405 東京都江東区新木場 1-7-22
TEL:03-5534-3711 (代) FAX:03-5534-3855 (代)
URL:http://www.jkenzai.co.jp